

# 岡山 HIV 診療ネットワーク 第 96 回研究会のご案内

AIDS が見つかって 30 年目を迎えようとしています。HIV 抗体検査の改良と普及により、急性期感染者が多く見つかるようになりました。それと伴に、今まで HIV 感染から発症するまでの無症候性キャリアー期は平均 7 ~ 10 年といわれていましたが、それよりもっと短期間に AIDS を発症する症例が多数報告されています。今、HIV 感染の自然経過に何が起きているのか？最もホットなテーマを和田秀穂先生に事例の紹介とレビューをして頂きます。最新情報をキャッチアップしてみませんか？

## 記

日時：平成 22 年 3 月 23 日（火曜日）

午後 6:30 ~ 8:30

場所：倉敷中央病院・総合保健管理センター  
「古久賀ホール」

〒710-0056 倉敷市鶴形 1 丁目 8-5 086-422-6800

当番幹事：藤原充弘・白神孝子（倉敷中央病院小児科・看護部）

参加費：無料

## 定例会予定：

6:30 ~ 7:00 報告と紹介

司会：白神孝子

1) 報告：平成 21 年度包括的 HIV カウンセリング研修会

2) 紹介：「ここまで来た！広島大学病院エイズケア

.....山田 治 / 山口大学医学部

7:00 ~ 7:30 ミニ・レクチャー1.

司会：藤原充弘

「HIV-1 感染症の自然経過の変化」

和田秀穂 先生 / 川崎医科大学血液内科教授

7:40 ~ 8:30 症例検討

司会：藤原充弘

「食道カンジダ症が初発症状であり、4 ヶ月後も HIV-RNA 量が 40 万コピー以上が持続した急性 HIV 感染症の 1 例」

和田 秀穂 先生 / 川崎医科大学血液内科教授

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク\*

入会ご希望の方は、年会費 1,000 円は受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

\*岡山 HIV 診療ネットワークは、岡山県における HIV 感染症の診療に関わる医療従事者のためのネットワークであり、めまぐるしく変化する HIV 感染症についてのあらゆる情報を提供し、HIV 感染者および、その診療を支援することを目的としています。